

ジェイアールバス東北本部

第45号

2022年6月9日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

2022年度夏季手当の満額回答を求める 組合員の切実な声！

生活が厳しい！

- ・毎月苦しい生活。ボーナスが頼りである。
- ・消費者物価指数が2.1%上がり、生活必需品も8385品目が今年中に値上げする。生活費と食費だけで毎月赤字。子供に食費を負担してもらっている。
- ・ガソリン価格がリッターあたり20円程上昇。通勤費がかかる。
- ・住宅ローンの支払いが待ったなしにやってくる。家族から悲鳴。せめて家族には当たり前の生活をさせてやりたい。
- ・物価高騰のなか、収入減、仕事量増、毎月赤字。金が溜まらないが疲労は溜まる。ボーナスだけは頼む。
- ・物価上昇で泊り行路での食費も大変。

これまでの頑張りに報いるべき！

- ・コロナ禍における私たち組合員・社員の努力をどう思っているのか。
- ・転勤・助勤で頑張っている。
- ・休日出勤が依然として多い。年休数が減らない。このままで良いのか？
- ・地震での輸送に協力し、列車代行での収入を見込める。満額支給できる。
- ・社員の頑張りに感謝と言うのであれば、本体ではなくバス東北の社員を見ての回答を示して欲しい。

相次ぐ退職者に歯止めをかける！

- ・先行き不安、モチベーション向上、人材不足の危機感。
- ・上向いてきた業績。今こそ、モチベーションを上げ人材流失を防ぐためにも2.45か月。
- ・他社の求人を見た。書いてある数字は、どちらも当社より良い。
- ・人が辞めていき、それでも残っている社員は何をモチベーションに仕事に励むのか。
- ・この会社に残って良かったと思わせるには、満額回答しかない。

生活向上と士気向上、そして人材流失を防ぐには満額回答しかない！

全組合員の声を高め、たたかい抜こう！